２０２５年度　一般財団法人大竹財団事業報告書

自　２０２５年４月　１日
至　２０２６年３月３１日

１．理事会・評議員会

2025年　5月16日　　第1回定例理事会を開催（zoom併用）
2024年度事業報告書承認、2024年度計算書類等承認、公益目的支出計画実施報告書承認、定例評議員会招集について審議、可決。

6月 6日　　第1回定例評議員会を開催（zoom併用）
2024年度事業報告および公益目的支出計画実施報告書の報告、2024年計算書類等承認、理事5名選任・評議員9名選任について審議、可決。

6月 6日　　第2回臨時理事会を開催（zoom併用）
理事長及び常務理事選定を審議、可決。

2026年　3月19日　　第3回定例理事会を開催
2025年度事業の実施状況について報告、および2026年度事業計画、2026年度収支予算について審議、可決。

２．講演会 ・上映会＜継1＞

国内外の社会的諸問題についてドキュメンタリー映画の上映会を11回開催しました。

2025年　4月15日　　「うんこと死体の復権」上映会
会場：　大竹財団会議室

5月 20日　　「2040 地球再生のビジョン」上映会
会場：　大竹財団会議室

6月17日　　「フード・インク　ポスト・コロナ」上映会
会場：　大竹財団会議室

7月15日　　「生きて、生きて、生きろ。」上映会
会場：　大竹財団会議室

9月 2日　「ノー・アザー・ランド　故郷は他にない」上映会
会場：　大竹財団会議室

10月 7日　「デリカド」上映会
会場：　大竹財団会議室

11月11日　「どうすればよかったか？」上映会
会場：　大竹財団会議室

12月 9日　「太陽（ティダ）の運命」上映会
会場：　大竹財団会議室

2026年 1月20日　「原爆スパイ」上映会
会場：　大竹財団会議室

2月10日　「黒川の女たち」上映会
会場：　大竹財団会議室

3月 3日　「OKAは手ぶらでやってくる」上映会
会場：　大竹財団会議室

３．情報収集・調査取材活動 ＜継1＞

研究機関、NPO・NGO等から発行される定期刊行物や発行資料の収集のほか、他団体が主催するシンポジウムやセミナーに参加し、社会問題の現状および新しいトピックの把握などに努めました。

（1）主な収集紙誌

『EPレポート』、『エネルギーフォーラム』、『週刊金曜日』、『消費者リポート』『難民を助ける会AARニュース』、『JATAN NEWS』など

（2）2025年度に大竹財団が会員として登録した団体

（特活）APLA、（特活）日本国際ボランティアセンター、（特活）アジア太平洋資料センター、（特活）原子力資料情報室、（特活）国際協力NGOセンター、（特活）日本消費者連盟、（特活）ピースデポ、（特活）ダイオキシン環境ホルモン対策国民会議、食の安全・監視市民委員会、食品と暮らしの安全、エネルギーフォーラム、エネルギー政策研究会

（3）フィールドワーク参加

2025年11月20日～23日　アクションツアー沖縄2025 ～抵抗と連帯の現場へ
（主催：アジア太平洋資料センター）

4. 助成金の給付 ＜継2＞

社会問題解決に取り組む市民団体または個人の活動に資金援助をおこなってきました。
2025年度は選考により決定した7団体に対して総額292万円の助成金を給付しました。

2025年　5月23日　給付先：　平和の会
目　的：　平和のための絵画展およびお話会開催
金　額：　￥100,000

7月10日　給付先：　一般財団法人 CSOネットワーク
目　的：　マルチステークホルダーによるNAP評価指標勉強会 〜社会の中で変化を生み出す「ビジネスと人権」に関する行動計画（NAP）の改定に向けて〜
金　額：　￥345,000

7月25日　給付先：　特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター
目　的：　HAPIC 2025
金　額：　￥500,000

7月25日　給付先：　一般社団法人 国際平和映像祭
目　的：　PEACE DAY x 国際平和映像祭（UFPFF）2025
金　額：　￥500,000

9月25日　給付先：　核兵器廃絶をめざすヒロシマの会（HANWA）
目　的：　核の無い未来を！世界核被害者フォーラム
金　額：　￥500,000

2026年　2月25日　給付先：　特定非営利活動法人 FoE Japan
目　的：　福島第一原発事故から15年ーシンポジウム開催と冊子制作
金　額：　￥500,000

3月25日　給付先：　一般社団法人 Health Right Lab
目　的：　ロヒンギャ難民受け入れが問いかけるもの：バングラデシュにおける保険医療システムの脆弱性と共存への課題
金　額：　￥480,000

合　計：　￥2,925,000-

5．出版・広報活動 ＜他1＞

（1） 機関誌（地球号の危機ニュースレター）発行

2023年度より『地球号の危機ニュースレター』は大竹財団ホームページ内で無料で閲覧できるWeb版に移行し、535号（2025年4月号）から541号（2026年3月号）を発行し、環境・エネルギー問題を中心に様々な社会的問題をテーマに情報発信をおこないました。なお、7月号～11月号は休載しました。

2025年度事業報告附属明細書

2025年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2026年4月
一般財団法人大竹財団

公益目的支出計画実施報告書

（２０２５年4月１日～２０２６年3月３１日）

一般財団法人　大竹財団

【別紙２：公益目的支出計画実施報告書】

２．公益目的支出計画実施報告書

【 令和　7 年度（ 令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで）の概要】

１．公益目的財産額	566,735,827 円
２．当該事業年度の公益目的収支差額（①＋②－③）	153,314,724 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	142,651,135 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	10,754,589 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	91,000 円
３．当該事業年度末日の公益目的財産残額	413,421,103 円
４．２の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由注	
計画作成時点の見込みに比べ、当期の公益目的支出が1,071,811円下回り、実施事業収入が169,000円下回った。助成金の支出が少なかったことなどが主な要因である。なお、公益目的支出計画の実施期間があと36年間である一方、公益目的収支差額の計画額との差額は2,951,524円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても、実施期間に関しては影響がないと考える。	

注：詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①．計画上の完了見込み	令和44年3月31日
	②．①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	566,735,827 円	566,735,827 円	566,735,827 円	566,735,827 円	566,735,827 円
公益目的収支差額	138,796,800 円	142,651,135 円	150,363,200 円	153,314,724 円	161,929,600 円
公益目的支出の額	11,826,400 円	12,059,293 円	11,826,400 円	10,754,589 円	11,826,400 円
実施事業収入の額	260,000 円	72,000 円	260,000 円	91,000 円	260,000 円
公益目的財産残額	427,939,027 円	424,084,692 円	416,372,627 円	413,421,103 円	404,806,227 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

２０２５年度計算書類

（２０２５年4月１日～２０２６年3月３１日）

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書
- 財務諸表に対する注記
- 附属明細書

一般財団法人　大竹財団

貸 借 対 照 表

２０２６年３月３１日現在

（単位円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ．資産の部			
１．流動資産			
現金預金	19,262,299	16,667,521	2,594,778
売掛金	2,000	1,000	1,000
前払費用	835,353	1,003,751	▲168,398
在庫出版物	460,800	576,000	▲115,200
流 動 資 産 合 計	20,560,452	18,248,272	2,312,180
２．固定資産			
(1) 基本財産			
建物	55,995,618	59,260,236	▲3,264,618
借地権	392,000,000	392,000,000	0
投資有価証券	109,440,000	109,440,000	0
基本財産合計	557,435,618	560,700,236	▲3,264,618
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	78,350,832	75,086,214	3,264,618
修繕引当資産	12,000,000	11,000,000	1,000,000
預り保証金引当資産	37,849,000	37,849,000	0
退職給付引当資産	7,539,228	6,742,249	796,979
特定資産合計	135,739,060	130,677,463	5,061,597
(3) その他固定資産			
建物附属設備	7,049,337	8,193,993	▲1,144,656
投資有価証券	3,000,000	5,000,000	▲2,000,000
出資金	2,000,000	2,000,000	0
差入保証金	2,854,780	2,854,780	0
その他の固定資産合計	14,904,117	18,048,773	▲3,144,656
固定資産合計	708,078,795	709,426,472	▲1,347,677
資産合計	728,639,247	727,674,744	964,503
Ⅱ．負債の部			
１．流動負債			
未払金	13,608	12,308	1,300
未払費用	65,610	741,120	▲675,510
未払消費税	1,029,200	1,027,400	1,800
預り金	110,259	118,050	▲7,791
納税充当金	1,428,700	1,453,700	▲25,000
流動負債合計	2,647,377	3,352,578	▲705,201
２．固定負債			
預り保証金	37,849,000	37,849,000	0
退職給付引当金	7,539,228	6,742,249	796,979
固定負債合計	45,388,228	44,591,249	796,979
負債合計	48,035,605	47,943,827	91,778
Ⅲ．正味財産の部			
１．指定正味財産			
寄付金	501,440,000	501,440,000	0
（うち基本財産への充当額）	(501,440,000)	(501,440,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
２．一般正味財産	179,163,642	178,290,917	872,725
（うち基本財産への充当額）	(55,995,618)	(59,260,236)	▲(3,264,618)
（うち特定資産への充当額）	(90,350,832)	(86,086,214)	(4,264,618)
正味財産合計	680,603,642	679,730,917	872,725
負債及び正味財産合計	728,639,247	727,674,744	964,503

注）実施事業資産はありません。

(財)大竹財団

正味財産増減計算書

２０２５年４月１日 から ２０２６年３月３１日 まで

(単位円)

科　　目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ．一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産受取配当金	(3,650,000)	(3,650,000)	(0)	
基本財産受取賃貸料	(37,625,064)	(37,604,688)	(20,376)	
特定資産受取利息	(333,735)	(65,107)	(268,628)	
講演会事業収益	(91,000)	(72,000)	(19,000)	
出版事業収益	(0)	(0)	(0)	
受取寄附金	(0)	(0)	(0)	
受取利息	(90,340)	(29,352)	(60,988)	
雑収益	(9,790)	(9,080)	(710)	
経常収益計	41,799,929	41,430,227	369,702	
(2) 経常費用				
①　事 業 費	31,740,749	33,506,315	▲1,765,566	
役員報酬	(2,163,744)	(2,163,744)	(0)	
給料手当	(6,126,696)	(6,083,040)	(43,656)	
退職給付費用	(637,584)	(509,566)	(128,018)	
福利厚生費	(1,153,933)	(844,826)	(309,107)	
調査研究費	(369,440)	(229,440)	(140,000)	
資料製作費	(721,520)	(1,089,770)	(▲368,250)	
講演会費	(558,510)	(568,503)	(▲9,993)	
助成金	(2,925,000)	(4,702,417)	(▲1,777,417)	
通信費	(2,200)	(2,308)	(▲108)	
交通費	(47,360)	(356)	(47,004)	
減価償却費	(4,409,274)	(4,409,274)	(0)	
地代家賃	(8,656,450)	(8,656,450)	(0)	借地代、家賃等
水道光熱費	(145,940)	(93,580)	(52,360)	
事務用品費	(77,728)	(66,390)	(11,338)	
図書費	(70,200)	(65,743)	(4,457)	
器具備品費	(0)	(0)	(0)	
会議費	(0)	(0)	(0)	
修繕費	(232,714)	(659,300)	(▲426,586)	
保険料	(88,398)	(44,199)	(44,199)	
租税公課	(3,179,900)	(3,178,000)	(1,900)	固定資産税、消費税等
雑費	(174,158)	(139,409)	(34,749)	
②　管 理 費	6,460,296	6,163,510	296,786	
役員報酬	(1,915,056)	(1,915,056)	(0)	
給料手当	(1,531,674)	(1,520,760)	(10,914)	
退職給付費用	(159,395)	(127,389)	(32,006)	
福利厚生費	(707,249)	(517,798)	(189,451)	
通信費	(87,669)	(79,645)	(8,024)	
交通費	(54,476)	(54,120)	(356)	
減価償却費	(0)	(0)	(0)	
地代家賃	(1,367,786)	(1,367,786)	(0)	
水道光熱費	(89,448)	(57,354)	(32,094)	
事務用品費	(47,640)	(40,691)	(6,949)	
図書費	(12,936)	(12,936)	(0)	
器具備品費	(0)	(61,149)	(▲61,149)	
会議費	(380,225)	(323,380)	(56,845)	会議謝金等
交際費	(0)	(0)	(0)	
雑費	(106,742)	(85,446)	(21,296)	
経常費用計	38,201,045	39,669,825	▲1,468,780	
評価損益等調整前当期経常増減額	3,598,884	1,760,402	1,838,482	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	3,598,884	1,760,402	1,838,482	

２．経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	3,598,884	1,760,402	1,838,482	
法人税、住民税及び事業税	2,726,159	2,550,067	176,092	
当期一般正味財産増減額	872,725	▲789,665	1,662,390	
一般正味財産期首残高	178,290,917	179,080,582	▲789,665	
一般正味財産期末残高	179,163,642	178,290,917	872,725	
Ⅱ．指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	501,440,000	501,440,000	0	
指定正味財産期末残高	501,440,000	501,440,000	0	
Ⅲ．正味財産期末残高	680,603,642	679,730,917	872,725	

正味財産増減計算書内訳表

2025年4月1日 から 2026年3月31日 まで

(単位:円)

科　目	実施事業等会計			その他会計			法人会計	内部取引控除	合計
	継1	継2	小計	他1	他2	小計			
Ⅰ　一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1)経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	37,625,064	37,625,064	3,650,000	0	41,275,064
基本財産受取配当金			0			0	3,650,000		3,650,000
基本財産受取賃貸料					37,625,064	37,625,064			37,625,064
特定資産運用益	0	0	0	0	258,196	258,196	75,539	0	333,735
特定資産受取利息			0		258,196	258,196	75,539		333,735
事業収益	91,000	0	91,000	0	0	0	0	0	91,000
講演会事業収益	91,000		91,000			0			91,000
出版事業収益			0	0		0			0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	0		0	0		0	0		0
雑収益	0	0	0	0	0	0	100,130	0	100,130
受取利息			0			0	90,340		90,340
雑収益		0	0			0	9,790		9,790
経常収益計	91,000	0	91,000	0	37,883,260	37,883,260	3,825,669	0	41,799,929
(2)経常費用									
事業費	6,162,496	4,592,093	10,754,589	5,924,938	15,061,222	20,986,160		0	31,740,749
役員報酬	590,232	331,176	921,408	882,336	360,000	1,242,336			2,163,744
給料手当	3,063,348	765,837	3,829,185	2,297,511	0	2,297,511			6,126,696
退職給付費用	318,792	79,698	398,490	239,094	0	239,094			637,584
福利厚生費	372,236	148,895	521,131	521,131	111,671	632,802			1,153,933
調査研究費	335,000	0	335,000	34,440	0	34,440			369,440
資料製作費	0	0	0	721,520	0	721,520			721,520
講演会費	558,510	0	558,510	0	0	0			558,510
助成金	0	2,925,000	2,925,000	0	0	0			2,925,000
通信費	0	2,200	2,200	0	0	0			2,200
交通費	47,360	0	47,360	0	0	0			47,360
減価償却費	0	0	0	0	4,409,274	4,409,274			4,409,274
地代家賃	719,887	287,955	1,007,842	1,007,842	6,640,766	7,648,608			8,656,450
水道光熱費	47,077	18,831	65,908	65,909	14,123	80,032			145,940
事務用品費	25,074	10,029	35,103	35,103	7,522	42,625			77,728
図書費	28,800	0	28,800	41,400	0	41,400			70,200
器具備品費	0	0	0	0	0	0			0
会議費	0	0	0	0	0	0			0
修繕費	0	0	0	0	232,714	232,714			232,714
保険料	0	0	0	0	88,398	88,398			88,398
租税公課	0	0	0	0	3,179,900	3,179,900			3,179,900
雑費	56,180	22,472	78,652	78,652	16,854	95,506			174,158
管理費							6,460,296	0	6,460,296
役員報酬							1,915,056		1,915,056
給料手当							1,531,674		1,531,674
退職給付費用							159,395		159,395
福利厚生費							707,249		707,249
通信費							87,669		87,669
交通費							54,476		54,476
減価償却費							0		0
地代家賃							1,367,786		1,367,786
水道光熱費							89,448		89,448
事務用品費							47,640		47,640
図書費							12,936		12,936
器具備品費							0		0
会議費							380,225		380,225
交際費							0		0
修繕費							0		0
保険料							0		0
租税公課							0		0
雑費							106,742		106,742
経常費用計	6,162,496	4,592,093	10,754,589	5,924,938	15,061,222	20,986,160	6,460,296	0	38,201,045
当期経常増減額	▲ 6,071,496	▲ 4,592,093	▲ 10,663,589	▲ 5,924,938	22,822,038	16,897,100	▲ 2,634,627	0	3,598,884
2. 経常外増減の部									
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額			0	5,924,938	▲ 21,822,038	▲ 15,897,100	15,897,100		0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 6,071,496	▲ 4,592,093	▲ 10,663,589	0	1,000,000	1,000,000	13,262,473	0	3,598,884
法人税、住民税及び事業税			0			0	2,726,159		2,726,159
当期一般正味財産増減額	▲ 6,071,496	▲ 4,592,093	▲ 10,663,589	0	1,000,000	1,000,000	10,536,314		872,725
一般正味財産期首残高	▲ 65,245,841	▲ 77,405,294	▲ 142,651,135	0	145,346,450	145,346,450	175,595,602		178,290,917
一般正味財産期末残高	▲ 71,317,337	▲ 81,997,387	▲ 153,314,724	0	146,346,450	146,346,450	186,131,916	0	179,163,642
Ⅱ　指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			0		392,000,000	392,000,000	109,440,000		501,440,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	392,000,000	392,000,000	109,440,000	0	501,440,000
Ⅲ　正味財産期末残高	▲ 71,317,337	▲ 81,997,387	▲ 153,314,724	0	538,346,450	538,346,450	295,571,916	0	680,603,642

財務諸表に対する注記

１．重要な会計指針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

在庫出版物・・・個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっている。

(3) 固定資産の減価償却方法

建物及び什器備品・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員に対する退職給付金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

(5) 消費税等の経理処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

２．会計方針の変更

特に無し

３．基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位:円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	59,260,236	▲3,264,618		55,995,618
借地権	392,000,000			392,000,000
投資有価証券	109,440,000			109,440,000
小　　計	560,700,236	▲3,264,618	0	557,435,618
特定資産				
減価償却引当資産	75,086,214	3,264,618		78,350,832
修繕引当資産	11,000,000	1,000,000		12,000,000
預り保証金引当資産	37,849,000			37,849,000
退職給付引当資産	6,742,249	796,979		7,539,228
小　　計	130,677,463	5,061,597	0	135,739,060
合　　計	691,377,699	1,796,979	0	693,174,678

４．基本財産及び特定財産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位:円）

科　　目	当期末残高	(うち指定充当額)	(うち一般充当額)	(うち負債対応額)
基本財産				
建物	55,995,618		55,995,618	
借地権	392,000,000	392,000,000		
投資有価証券	109,440,000	109,440,000	0	
小　　計	557,435,618	501,440,000	55,995,618	0
特定資産				
減価償却引当資産	78,350,832		78,350,832	
修繕引当資産	12,000,000		12,000,000	
預り保証金引当資産	37,849,000			37,849,000
退職給付引当資産	7,539,228			7,539,228
小　　計	135,739,060	0	90,350,832	45,388,228
合　　計	693,174,678	501,440,000	146,346,450	45,388,228

５、固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位:円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	134,346,450	▲78,350,832	55,995,618
建物付属設備	17,162,690	▲10,113,353	7,049,337
計	151,509,140	▲88,464,185	63,044,955

６、在庫出版物当期仕入原価の内訳

在庫出版物当期仕入原価の内訳は、次のとおりである。

（単位:円）

科　　目	期首在庫出版物 ①	当期仕入額 ②	期末在庫出版物 ③	当期仕入原価 ①＋②－③
資料制作費	576,000	0	460,800	115,200
計	576,000	0	460,800	115,200

７、満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的債券の内訳は、次のとおりである。

（単位:円）

銘　柄	帳簿価額	時価（参考価格）	評価損益
東急第9回	2,000,000	1,983,800	▲16,200
クレディセゾン第98回	1,000,000	965,600	▲34,400
計	3,000,000	2,949,400	▲50,600

８、実施事業資産について

実施事業資産はありません。

附　属　明　細　書

１．基本財産及び特定財産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記３．基本財産及び特定財産の増減額及びその残高に記載している。

２．引当金の明細

退職給付引当金　　（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,742,249	796,979			7,539,228

監査報告

2026年 5月 15日

一般財団法人大竹財団
理事長　大竹 春代　殿

監事　石渡哲夫　㊞
監事　大東 断　㊞
監事　嶺賀正己　㊞

私たち監事は、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1　監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、並びに計算書類及びその附属明細書、公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2　監査の結果

(1)　事業報告等の監査結果

一　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)　計算書類の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3)　公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上